

2006 年度

科目名 <p style="text-align: center;">中国語Ⅱ</p>	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 教育教福 2 回生 文学部英米 2 回生 人間人社 2 回生 文学部教福 2 回生 文学部文財 2 回生 文学部コミ 2 回生	担当者 <p style="text-align: center;">井戸 有紀</p>
授業テーマ 中国語学習基礎の徹底と活用度の高いセンテンスの習得		
授業の概要と目標 これまでに一定の学習基礎がある可能性を考慮に入れつつ、一から始めるという心構えで、現代中国語を修得するための初歩を学習する。言語学習の土台である正しい発音を身につけるため、個別の発音矯正をふくむ発音訓練を行う。また、文章読解において重要な中国漢字（簡体字）が習得できるように、正確な表記練習を徹底する。さらに、活用度の高いセンテンスを用いて、重要語句と基本的な文法事項の説明を行う。		
評価方法 平常点（出席状況・授業態度）ならびに随時行う試験の点数を総合して評価する。		
テキスト 《新版》中国語さらなる一歩	著者 尹景春・竹島毅	出版社 白水社
参考書 一年生の授業で『《最新版》中国語はじめの一歩』を使わなかった人は、ぜひとも購入して一読しておくことが望ましい。	著者 尹景春・竹島毅	出版社 白水社
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 導入 中国の現在と中国語を取り巻く環境について・学習アンケート。 2. 発音の確認 基礎的な発音やピンイン表記は身に付いているか。発音のくせを矯正し、苦手な発音を練習する。 3. 文法の確認 中国語Ⅰで習った基礎的な単語や文法知識について。 4. 第一課 助動詞“可以”“要”・主述述語文・目的語が主述句の文 5. “ ” “ ” 6. 第二課 理由の表現・逆接・語気助詞 7. “ ” “ ” 8. 復習テスト・解説 第一課・第二課の内容が身についているか。 9. 第三課 連動文・“是～的”の構文・どのように？ 10. “ ” “ ” 11. 第四課 “了”の3用法・副詞“就” 12. “ ” “ ” 13. 復習テスト・解説 第三課・第四課の内容が身についているか。 14. 映画鑑賞（前半） ナチュラルスピードの中国語に挑戦する。 15. 映画鑑賞（後半） “ ” “ ” 16. 復習・文化紹介 前期の勘を取り戻す練習。中国の音楽・書籍・写真などを紹介。 17. 第五課 結果補語（1）・副詞“有点儿”・仮定表現 18. “ ” “ ” 19. 第六課 存現文・主語がフレーズの文・同時表現 20. “ ” “ ” 21. 復習テスト・解説 第五課・第六課の内容が身についているか。 22. 第七課 持続のAspect・副詞“再”・部分否定 23. “ ” “ ” 24. 第八課 方向補語・使役・疑問詞の不定用法 25. “ ” “ ” 26. 復習テスト・解説 第七課・第八課の内容が身についているか。 27. 中検対策 中国語検定4級取得を目標に練習問題に取り組む。 28. “ ” “ ” 29. 映画鑑賞（前半） 中国の歴史や文化に触れることのできる優れた作品を鑑賞する。 30. “ ” “ ” 		